

Since 1977



Visual Sign & Planning
FUJITA CO., LTD.

Fujita Times

2014年6月号

どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし
どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をする それが 株式会社 フジタ です。

フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します

納入実績

練馬区立 氷川台地区区民館・氷川台第二保育園

施設の屋内サイン・外構サインのご提案から、製作・施工をしました。



- A 案内板
- B 突出サイン
- C インターホン付自立サイン
- D 平付館名サイン
- E 点字付誘導サイン
- F インターホン付掲示サイン



今回紹介させていただくのは、練馬区立氷川台地区区民館・氷川台第二保育園です。この物件は私にとって入社して初めての設計提案でした。どのような製品を使うのか（木製主体で）などある程度設計のかたから指示は頂いておりましたが、その他の部分は自分でどこにサインが必要かなど考えるということでおっかなびっくりで進めておりました。しかし、上司のアドバイスもあり上手く提案できたと思います。当時は、図面を提出しただけで「やりきったー！」と考えていたものです。それから2年近くたちようやく納品になりました。

納めた商品の中でも1番苦労したのは写真にある外部の掲示板です。この掲示板は大きさもあって組み立てから持ち運びまで色々と苦労しました。組み立ても終わり、いざ掲示板を基礎に立てようとした時、基礎の穴の位置が違うということが発覚し、せっかく組み立てたものを1度バラして足の位置を代えたり、電気線の位置もかわってしまったため電気屋さんに穴を開けてもらったりと・・・納めが1番苦労しましたが、建物全体に弊社のサインが入っているということが誇りに思えます。

東京支店：鳥羽



制作レポ1 株式会社 岩瀬屋製作所様 ロゴデザイン

茨城県常陸太田市宮本町394

株式会社 岩瀬屋製作所様

<http://www.iwaseya.co.jp/>



～ 企業理念 ～

『わくわくチエを出し続け
お客様をバックアップ
車のハートをしっかり動かす』
株式会社 岩瀬屋製作所

この度、茨城県常陸太田市にある、株式会社岩瀬屋製作所様の企業ロゴを、フジタでデザインをさせて頂きました。

岩瀬屋様は自動車用発電機製造、環境衛生機器販売をされている会社様です。企業理念を一新され、国外に工場も新築されるという時にご依頼を頂きました。

ロゴが決まるまで、数々のユニークなロゴが発案されました。今回は、そのロゴをこちらでご紹介をしていきます！

第1回目のデザイン案

初期のロゴデザイン。

デザインは岩瀬屋様の企業理念を元に、車の部品となる製品へのこだわる想いを形に。自由にデザインをさせて頂きました。



第2回目のデザイン案

1回目のデザイン案を提出し、小又社長様から、より具体的なコンセプトやイメージを頂きました。企業理念にある、わくわく感や車のハート、オルタネータや銅の導線など、車の部品に関わるものをロゴに反映するというものでした。色は、企業カラーである青、オルタネータやコイルを連想させる色は赤やオレンジをご希望されました。このコンセプトを元に2回目のデザインをしました。全体的に1回目より、車の部品、ハートを感じさせます。この中から黄枠で囲った3点のロゴが選抜されましたが、かわいらしい印象のため、『かっこよさ』を表現するという課題を頂きました。



株式会社
岩瀬屋製作所



第3回目のデザイン案



第3回目の提案ではデザインが1案が選抜。小又社長様より、【岩瀬屋の i とwを使いコイルをイメージできるような形、またハートをシンプルに表現されている】と評価を頂きました。色は青:信頼、湧く泉のイメージ。赤:ハート、情熱をイメージ。オレンジ:電線、ワクワク感。現状より、さらに【i】とコイルがイメージできる形にと課題を頂きました。

ロゴデザイン完成

青: 信頼、湧く泉のイメージ
赤: ハート、情熱をイメージ
オレンジ: 電線、ワクワク感



第3回目より数回の修正を重ね、岩瀬屋様のロゴが完成しました。

【岩瀬屋ハート】コンセプトは、わくわく感にチエ、車のハート、人のこころ、オルタネーターで重要な導線を躍動感ある形とラインでデザインしました。そこには岩瀬屋様の製品への情熱と誇り、さらなる発展の想いも込めました。岩瀬屋様の頭文字である『i』は、車とお客様のハートをしっかりと掴む、お客様をバックアップする岩瀬屋様の人財を表現しました。最後は岩瀬屋小又社長様からも喜んで頂けるロゴを作ることができました。



制作レポ2 スーパーマーケット マルイチ様 TVCMイラスト



宮崎県内に現在8店舗のスーパーマーケットを展開する株式会社マルイチ様より、TVCMのイラスト作画をご依頼いただきました。お店情報の閲覧や通販に対応したスマートフォンアプリ提供開始の告知CMです。ナレーションの原稿やコマ割り・タッチなどのご希望をもとに、私なりに肉付けして絵コンテを制作しました。本案とあわせてお出しした別案も採用し組み込んでいただけて嬉しかったです。

放送の都合上あまり日程に余裕がありませんでしたが、全体的にお任せいただいたおかげで無事納品を終えることができました。弊社とのお打ち合せから広告代理店さんによる編集の完成まで、約3週間という速さでした。印刷物以外のイラスト制作が初めてでしたので、一連の流れが良い経験になりました。作画自体は基本的な作業はほぼ同じで、スムーズに進めることができました。

担当者
久根下



お打ち合せ

ご希望のシーンやイメージをお伺い

絵コンテ制作

別案もあわせてご提案



指示

データの仕様など

本データ制作

Photoshop/ペンタブレット使用



試写完成

広告代理店さまによる編集

完成

株式会社マルイチ様
www.super-maruichi.jp



◇フジタではロゴデザインやCMイラストも承っております。お気軽にお問合せください。



京都市内でも都心から少し離れたフジタならではの(?)の風景。今月は「デージー」「シラン」「ショウブ」です。花の絵を入れた室名札もよく製作しますので、そのときに役立つこともあります。

番外編 収穫が楽しみな夏野菜

キュウリ



なす



家庭菜園で夏野菜の栽培も始まりました。瑞々しい野菜の出来上がりが今から楽しみです♪



京都めぐり

フジタの社は京都にあります。地元ならではの京都の魅力をご紹介します。

今回ご紹介させていただくのは、「哲学の道」です。



哲学の道



京都市環境協会
HP <https://www.kyokanko.or.jp>

京都・東山の麓 熊野若王子神社あたりから銀閣寺まで約2km続く疎水沿いの散策路が「哲学の道」です。哲学者・西田幾多郎がこの道を散策しながら思索にふけたことから「思索の小径」と呼ばれるようになり、いつしか「哲学の道」と呼ばれ、1972年に正式名称になりました。日本の道100選にも選ばれている散歩道です。

春の満開の桜や秋の紅葉など、四季折々の趣ある風景を見ることができる「哲学の道」。このシーズンをピックアップした理由は 蛍 です。この哲学の道では、5月末から6月にかけてゲンジボタルを鑑賞することができます。京都市内（中心部）で、自然に生息しているゲンジボタルを見られるところはそれほど数多くありません。今からもう二十年以上も前になるのですが、人づてに蛍の話を聞き、半信半疑で見に行った時の幽玄な景色、感動は今でも鮮明に覚えています。哲学の道付近には、世界文化遺産の銀閣寺をはじめたくさんの寺院や、カフェ・甘味処などのおいしいスポットもあります。蛍を見ることができる期間は限られており、勿論夜しか見ることができませんので制約は多いですが、この時期に京都に来られる方には是非ご覧になっていただきたいスポットです。

フジタスタッフの広場

デザイン部：田中 由加里 入社2年目 東京支店勤務



デザインを担当しております、田中と申します！フジタの承認原稿とフジタの子会社ブリッジワンの承認原稿作業、ホームページの更新等を行っています。仕事の中で気をつけていることは、お客様との電話やメールのやりとりです。実際に顔を会わせない分、どのように伝えたら気持ちよくコミュニケーションがとれるのか、日々考えながら取り組んでいます。ブリッジワンでは、室名札や社名板を使われるお客様と直接やり取りがあります。専門的な内容を分かり易く伝えることやお客様の求めているものを汲み取れるよう意識しています。お客様にストレスなく原稿のやり取りをして頂けるよう、今後も頑張っていきたいと思います。まだ、実務経験は1年と未熟で学ぶことはたくさんあります。その中でも、私が出来るお客様に喜んでもらえる工夫を今後も発見し実践して行きます！

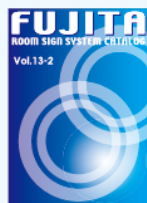


お問い合わせ

カタログで請求・会社見学も随時受付しております。

詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

総合カタログ配布中



最新【Vol.13-2】

本社会社見学 受付中



ECOへの取組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります！



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付けし、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

株式会社 **フジタ**

京都本社 Tel. 075-592-7550 Fax. 075-592-7524
担当：今井 E-mail: info@fujitanet.co.jp



〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4

東京支店 Tel. 03-3556-6540 Fax. 03-3556-6931
担当：鳥羽 E-mail: tokyo@fujitanet.co.jp



〒102-0092 東京都千代田区集町 2-13 プライムビル 6F

☎ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします。